



©Yuki Hasumoto

©Magu

©Satoshi MITSUTA

第1回 飯森範親

5.14 金 2:00pm開演
モーツァルト、ベートーヴェン、
そしてシューマンへ



[出演]

飯森範親(トーク)
鈴木舞(ヴァイオリン)
菊地裕介(ピアノ)

[予定曲目]

- モーツァルト：ヴァイオリン協奏曲 より(楽章抜粋)
- ベートーヴェン：ヴァイオリン・ソナタ より(楽章抜粋)
- シューマン：ヴァイオリン・ソナタ第1番(全曲) ほか

第2回 藤岡幸夫

10.19 火 2:00pm開演
クラシックの名曲とサックスの世界



[出演]

藤岡幸夫(トーク)
須川展也(サクソフォーン)
小柳美奈子(ピアノ)

[予定曲目]

- カッチーニ：アヴェ・マリア
- 吉松隆：ファジイバード・ソナタ
- ムソルグスキー：展覧会の絵

©Wataru Sato

第3回 小林研一郎

12.9 木 2:00pm開演
コバケンの熱きシンフォニー



[出演]

小林研一郎(トーク)
大室晃子(ピアノ)

[予定曲目]

- ベートーヴェン：交響曲第1番～第9番より

レクチャーコンサート

マエストロの 部屋 全3回

オーケストラを
自由にあやつるマエストロ。
指揮者がどのようにして
音楽をつくっていくのか
マエストロの部屋に忍び込み
そのヒミツを探ってみませんか。
毎回、マエストロが
さまざまなゲストを招き
その演奏を聴きながら
音づくりのマジックを
明かします。(一部CD再生あり)

調布市文化会館たづくり くすのきホール

保育サービス(有料)

●新宿から特急で15分 ●京王線調布駅南口徒歩3分

全席指定 1日券 3,500円 | 3日セット券 9,000円
※3日セット券の会員割引はありません。

発売日 ぱれっと倶楽部会員 **1/22 金** 一般 **1/29 金**

- 発売初日は、グリーンホール窓口では9:00am発売、電話でのご予約および文化会館たづくり窓口では10:00amより受付を開始いたします。
- 団体割引(10名以上)は、1/29以降、グリーンホールと文化会館たづくりでお取り扱いいたします。
- 曲目等は変更になる場合があります。
- 未就学児の入場はご遠慮ください。
- お問い合わせいただいたチケットのキャンセル・変更・再発行等はいたしかねます。

[プレイガイド]

調布市グリーンホール チケットサービス

調布市文化会館たづくり インフォメーションセンター

チケットぴあ(Pコード 5/14...344-056 10/19...344-057 12/9...344-058)

調布パルコ総合サービスカウンター(店頭販売のみ)

e+イープラス

TEL.042-481-7222

TEL.042-441-6177

TEL.0570-02-9999

TEL.042-489-5111

http://eplus.jp(PC・携帯共通)

グリーンホール・文化会館たづくり友の会「ぱれっと倶楽部」会員募集中!!

主催・共催公演チケットの割引、チケットの先行発売、チケットの無料送付など、さまざまな特典を受けられます。

第1回

5.14金 2:00pm開演

飯森範親 | 指揮(トーク) Norichika Iimori, conductor



桐朋学園大学卒業。ベルリンとミュンヘンで研鑽を積み、94年に東京交響楽団の専属指揮者に就任。以来、モスクワ放送交響楽団特別客演指揮者、大阪・オペラハウス管弦楽団常任指揮者、広島交響楽団正指揮者を歴任。96年、東京交響楽団のヨーロッパツアーでは「今後、イモリの名が世界で注目されるであろう」と絶賛された。03年、NHK交響楽団定期演奏会にマラーの交響曲第1番でデビュー。日本人指揮者として唯一の年間ベスト10コンサートに選出された。

海外ではフランクフルト放響、ケルン放響、チェコフィル、ブラハ管など世界的なオーケストラに客演を重ね、01年よりドイツ・ヴェルテンベルク・フィルの音楽総監督に着任。日本ツアーを成功させるとともに、ベートーヴェン交響曲全集をリリース。

現在、東京交響楽団正指揮者、いずみシンフォニエッタ大阪常任指揮者、ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団名誉指揮者、ヴェルテンベルク・フィルハーモニー管弦楽団首席客演指揮者。06年度芸術選奨文部科学大臣新人賞、06年度中島健蔵音楽賞を受賞。07年シーズンより山形交響楽団の音楽監督に就任。意欲的な取り組みを相次いで打ち出して内外の注目を集めている。

オフィシャル・ホームページ www.iimori-norichika.com

鈴木 舞 | ヴァイオリン

Mai Suzuki, violinist



神奈川県出身。2003年第57回全日本学生音楽コンクール東京大会中学校の部第2位。2004年、朝来ミュージックフェスタコンサートにてヘンリー・シーグフリードソン氏(リスト国際コンクール第1位)と共演。2005年、ザルツブルクモーツァルテウム夏季国際アカデミー選出コンサート(オーストリア)に出演。愛知万博ホールに出演。同年第6回大阪国際音楽コンクール一般の部第1位、全部門グランプリ受賞、大阪府知事賞、ジャーナリスト賞受賞。クレムス(オーストリア)にてヴィルトゥオーソコンサート、クーシュバール国際アカデミー選出コンサート(フランス)に出演。2006年、第75回日本音楽コンクール第2位。円光寺雅彦指揮、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団と共演。2007年、第13回チャイコフスキー国際コンクール(ロシア)にトヨタスカラシップを得、参加。最年少セミファイナリスト。

東京、横浜、福島、徳島、名古屋等でリサイタルや演奏会に出演。また、各地の小学校でも演奏。東京藝術大学附属高校卒業後、同大学器楽科1年在学中。清水高師氏に師事。

菊地 裕介 | ピアノ

Yusuke Kikuchi, pianist



1977年東京生まれ。1994年日本音楽コンクールで第2位。高校卒業と同時に渡仏し、パリ国立高等音楽院に入学。5つの一等賞を得てピアノ、歌曲伴奏、作曲書法の高等ディプロマを得ている。2003年からはハノーファー音楽大学ソリストコースでさらに研鑽を積み、2009年ドイツ国家演奏家資格を取得。加藤伸佳、ジャック・ルヴィエ、アリエ・ヴァルディの各氏に師事、マリア・カナルス、ポルト、ジュネーブ、ブーランク、ベートーヴェンなど、数多くの国際コンクールに優勝・入賞する。

2007年に帰国して以来、「菊地裕介メシアン生誕100年プロジェクト」など精力的な活動を展開。CDデビューはコロムビア(DENON)より「イマージュ・フランセーズ」、今年発売の「B-A-C-H」に収録された、バッハ「無伴奏ヴァイオリンのためのパルティータ第2番、ピアノ独奏版」は、ブゾニ編の「シャコンヌ」に加えた独自の編曲により全曲を完成させたもので、全音楽譜出版社より自身の解説と校訂により出版され、同盤はレコード芸術誌特選となるなど、注目を集めている。ソロ・室内楽の演奏活動の傍ら、現在は東京藝術大学、東京音楽大学の各校にて、後進の指導に当たっている。

第2回

10.19火 2:00pm開演

藤岡 幸夫 | 指揮(トーク) Sachio Fujioka, conductor



1962年東京生まれ。指揮法を故渡邊曉雄、小林研一郎、松尾葉子に師事。サー・ゲオルグ・ショルティのアシスタントを務める。

慶応義塾大学文学部卒。英国王立ノーザン音楽大学指揮科卒。日本フィル指揮研究員を経て90年に渡英。92年マンチェスターにて最も才能ある若手指揮者に贈られる「サー・チャールズ・グローヴズ記念奨励賞」を日本人にもかわらず特例で受賞。同年ルトスワフスキ・フェスティバルにて作曲者の前で「管弦楽のための協奏曲」を指揮、英ガーディアン紙に「計りしれなく将来を約束された指揮者」と絶賛される。93年BBCフィルハーモニックの定期演奏会に出演、「タイムズ」紙などで高く評価され94年に同オーケストラの副指揮者に就任。94年にロンドンの夏恒例の名物「プロムス」に同オーケストラを振ってデビュー、大成功を収める。その後、マンチェスター室内管弦楽団首席指揮者、日本フィルハーモニー交響楽団指揮者を経て、現在関西フィルハーモニー管弦楽団首席指揮者として精力的な指揮活動を展開中。

近年では06年スペイン国立オヴィエド劇場にて「ねじの回転」でスペイン・オペラにデビュー、その上演が06年度スペインの新演出オペラのベスト・パフォーマンス・オブ・ザ・イヤーに選ばれた。09年には同劇場にて「ナクソス島のアリアドネ」で再客演、ふたたび大成功を収め、すでに14年の「蝶々夫人」の客演が決まった。英シャンドスと契約、これまでにBBCフィルとCDを7枚リリース。2002年度渡邊曉雄音楽基金音楽賞受賞。

公式ファンサイト: <http://www.fujioka-sachio-fan.com/>

須川 展也 | サクソフォーン Nobuya Sugawa, saxophonist



東京藝術大学卒業。第51回日本音楽コンクール管楽器部門1位なしの2位、第1回日本管打楽器コンクール・サクソフォーン部門第1位を得てデビュー。94年村松賞、出光音楽賞受賞。

98年JTのCMに出演、人気を得る。02年NHK連続テレビ小説「さくら」のテーマ曲を演奏。国内外のオーケストラとの共演や、クラシックはもとより幅広いジャンルのミュージシャンとの共演も多い。年間公演数は約100、これまで30枚近くのCDを発売。08年、avex-CLASSICSソノアルバムと英・CHANDOSからオーケストラとのアルバム、そして09年5月avex-CLASSICSより自身がコンサートマスターを務める東京佼成ウインドとの共演で最新アルバム「ヴィルトゥオーゾ・コンチェルト」をリリースした。

ヤマハ吹奏楽団常任指揮者。近年作曲家への委嘱も積極的に行い、吉松隆、西村朗、本多俊之、E.グレッグソン、M.エレビー各氏等に依頼、サクソフォーン音楽の発展に力を注いでいる。クラシック・サクソフォーンの可能性を追求し、自由なスタンスで活動している。09年「浜松市やまゐか大使」に就任。 <http://www.sugawasax.com/>

小柳 美奈子 | ピアノ

Minako Koyanagi, pianist



東京藝術大学音楽学部器楽科卒業。伴奏のイメージを変えてしまう、アンサンブル・ピアニスト。

様々なプレイヤーの呼吸の機微を読み取り、それに寄り添うような感性を数多くのリサイタル、レコーディングで発揮している。国内での活動はもとより、吉松隆「サイバーバード協奏曲」の準ソリストとしてフィルハーモニア管弦楽団との共演や、欧米等海外での演奏は、いずれも注目を集め、高い評価を集めている。須川展也氏をはじめとした共演での録音は十数枚を超える一方、ソロCD「夢の動物園」1,2、そして2005年12月にパーカッションの山口多嘉子氏とのデュオ・ユニット「パドゥ・シャ」のデビューアルバム「チェシャねこ風パルティータ」をリリース。中でも、03年1月に発売された須川氏の3枚組アルバム「Exhibition of Saxophone」に於ける、須川氏との絶妙なコンビネーションは、大絶賛を浴びる。

ピアノを安川加寿子、梅谷進、秦はるひ、今井正代、長谷川玲子、本村久子の各氏に師事。

第3回

12.9木 2:00pm開演

小林研一郎 | 指揮(トーク) Ken-ichiro Kobayashi, conductor



東京藝術大学作曲科、指揮科の両科を卒業。1974年第1回ブダペスト国際指揮者コンクール第1位、特別賞を受賞。数多くの音楽祭に出演の他、国内外の多くのオーケストラのポジションを歴任。ハンガリー政府よりリスト記念勲章、ハンガリー文化勲章、星付中十字勲章(民間人としては最高の勲章)を授けられる。現在、アーネム・フィル常任指揮者、ハンガリー国立フィル、名古屋フィル桂冠指揮者、マタフ・ハンガリー交響楽団、九響の首席客演、東京芸術大学名誉教授、東京音楽大学客員教授。

オクタヴィアレコード、ボニーキャニオンの両社から数多くのCDが発売されている他、著書にエッセイ集「指揮者のひとりごと」。また、日蘭交流400周年記念に委嘱され「パッサカリア」を作曲。アムステルダムにて初演され、満員の聴衆の熱狂的スタンディング・オベーションで迎えられた。

2002年「ブラハの春音楽祭」オープニングコンサートに、東洋人として初めてチェコ・フィルを指揮して登場。2004年11月にはチェコ・フィル日本公演、2005年6月にはマリンスキー・ヤング・フィル、2006年5月には日本フィルのヨーロッパ公演(創立50周年記念)や6月のハンガリー国立フィルを率いて日本公演、2007年2-3月には初来日のアーネム・フィルを率いての日本公演を指揮し好評を博した。国内外のオーケストラへの客演も数多く、現在最も活躍し注目されている指揮者である。

大室 晃子 | ピアノ

Akiko Omuro, pianist



東京生まれ。東京藝術大学音楽学部付属音楽高等学校、東京藝術大学、同大学院修士課程を経て2002年に渡独。フライブルク音楽大学を最優秀で卒業後、ドイツ・バーデン・ヴィルヘルム・ルドルフ州立銀行より奨学金を得て、シュトゥットガルト音楽大学大学院に進む。同大学ソリスト課程を首席で修了し、国家演奏家資格を最優秀の成績で取得。シュトゥットガルト音楽大学大学院在学中、ピアノ科助手として教鞭をとり、管楽器科の伴奏助手も努める。また、イタリア「マルサラ市国際ピアノコンクール」、スペイン「ウエスカ市国際ピアノコンクール」など数々の国際コンクールでの受賞歴を持つ。

2007年の帰国まで、ドイツを中心にヨーロッパで様々な音楽活動の経験を積む。教会音楽師としてフライブルクの著名教会で定期的なミサを担当し、ミュンヘンユースオーケストラの一員としてカール・オルフ音楽祭や国内ツアーに同行。ソロリサイタルの開催とともに、ドイツ国内外での歌曲伴奏や室内楽の演奏会にも多数出演。それらの幅広い活躍がヨーロッパ各紙やTVでも度々とりあげられる。また、2006年にユーディ・メニューインの提唱に基づくヨーロッパのNPO団体「Live Music Now」専属ピアニストとなり、その経験を生かして帰国後も演奏活動の傍らアウトリーチ活動にも力を入れている。また、演奏収録やインタビューなどがNHK放送をはじめ全国各地でのテレビ、ラジオなどで取り上げられている。

これまでに岡崎悦子、植田克己、浜口奈々、Vitali Berzon、Wolfgang Blosierの各氏に師事。

現在、東京藝術大学非常勤講師。また日本女子大学においても教鞭をとる。(社)日本演奏連盟会員。

くすのきホール座席表

ステージ

●=車椅子席

3	4	5	6	7	8	A	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	A	21	22	23	24	25	26
						B													B						
						C													C						
						D													D						
						E													E						
						F													F						
						G													G						

1	2	3	4	5	6	7	8	H	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	H	21	22	23	24	25	26	27
								I												I								
								J												J								
								K												K								
								L												L								
								M												M								
								N												N								
								O												O								

3	4	5	6	7	8	P	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	P	21	22	23	24	25	26
						Q													Q						
						R													R						
						S													S						
						T													T						

調布市文化会館たづくり案内図



チケット・お問合せ

調布市グリーンホールチケットサービス

☎042-481-7222

お電話でご予約後、チケットの郵送もできます。銀行または郵便局にて下記あてお振込みください。

●郵便振替のときは
住所、氏名(フリガナ)、電話番号を明記し、通信欄に公演名と枚数をご記入ください。

[加入者名] 調布市グリーンホール [口座番号] 00110-8-106059

●銀行振込のときは
予約番号をご予約の方の氏名の前に入力してください。

[銀行名] ゆうちょ銀行 [店名] ○一九店(ゼロイチキョウ店)
[口座番号] 当座0106059 [カナ氏名] チョウフシグリーンホール

◎保育サービス(有料)

生後6ヵ月以上の未就学児を公演中、お預かりいたします。各回公演の1週間前営業日までハミングコーポレーション TEL.0120-086-328(月~金 9:00~18:00)へお申し込みください。定員になり次第、締め切ります。

主催 (財)調布市文化・コミュニティ振興財団
URL <http://www.chofu-culture-community.org/>